

NPO☆Kyoken



通 信

☆特定非営利活動法人教育研究所(問題行動研究会事務局) 88号 平成20年5月26日発行

〒233-0013横浜市港南区丸山台2-26-20 TEL:045-848-3761/FAX:045-848-3742

URL: <http://kyoken.org/> E-mail: contact@kyoken.org

春、宇奈月若者自立塾のOBがフレッシュマンの社会人としてスタートしました。宇奈月は桜の季節が終わると山菜のシーズンに入ります。ゴールデンウィークの前半、4月に入塾した人たちと今年、ニューオータニホテルに料理人として、入社した新潟県出身OBのK君(18)とお母さんとおばあちゃん達と一緒に宇奈月スキー場山菜取に出かけました。

わらび、ぜんまい、タラの芽、山ウド、アケビのツル(高級食材)など、沢山取って来ました。山菜取りのベテランのK君のお母さん、おばあちゃんがいなくては、わらびとぜんまいしか分からない私たちにとって、とてもこころ強かったです。

お母さん曰く「来年は皆で山菜取りをして、山菜三昧の山菜バイキングをしましょう」ということになりました。都会から来たスタッフのひとは「はじめての体験。はまりますね」

塾生のひとは「以前の生活の運動不足がわざわざいして、筋肉痛がひどいけれど、天気も良く気分がとてもよかった」

「6月は僧ヶ岳登山だよ」

「・・・」

◎ ニュース1

日本サムスの社会貢献事業の聴導犬育成と若者自立支援を目指した「あすなる学校」が5月8日横浜市旭区でスタートしました。宇奈月若者自立塾からも聴導犬育成士を目指し、秋田県出身のR君(23)が入校しました。道のりは長いかも知れませんが、社会にとって意義ある仕事だから頑張ってください。<あすなる学校のお問い合わせ>

特定非営利活動法人 日本補助犬協会「あすなる学校」

〒241-0811 横浜市旭区矢指町1954-1 電話 045-951-9221 (学校代表)

◎ ニュース2

長野出身のT君(28) 富山県入善町にある製材会社勤務が趣味で取り組んでいるチェンソーアートの全国大会「チェンソーアート競技大会 IN 東栄 2008」に出場します。場所 愛知県東栄町 5月31日から2日間。がんばれT君。

◎ ニュース3

今年度1月末に社会保険庁から購入した保養所(旧ホールサムイン)が会員の皆様だけの利用施設に変わります。料金も大変ご利用しやすい設定になっております。ぜひ、ご利用ください。

宇奈月『AHEビル』オープンのご案内

各位

新緑の候、皆様におかれましては、益々のご盛栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

私ども、特定非営利活動法人教育研究所は昨年12月末までホテルとして、営業をしていた社会保険庁所有の旧ホールサムインうなづきを本年1月末に購入し、『AHEビル』と改称致しました。

AHEというビルの名前は、for enlarging Area of Human relationship and for saving Ecology ～人間関係を豊かにし、自然環境を守りながら暮らす～ということテーマにし、その頭文字“A”“H”“E”をとって、名付けました。

テーマにそって、若者の自立支援、地域活性化の為にどう活かしていくか思案していたところ、様々な方々からの多くのアドバイスをいただき、若者の就労体験、地域のコミュニティの場としての活用をしていくことになりました。

施設活用の一環として企業、各種団体やゼミの学生さんの研修施設として、ご利用いただければと存じます。

AHEビルは6階建て、平成4年に新築され、平成16年にはリニューアルをしており、皆様には快適にご利用いただけます。最上階には展望風呂があり、目の前には、豊かで美しい黒部川がご覧頂けます。湯量が豊富で、泉質の良い天然温泉を心いくまでお楽しみ頂けます。

駐車場も完備しておりますので、どうぞ一度足をお運びいただきますようお願い申し上げます。

AHEビル ご利用のご案内

企業および各種団体（10名～30名）、学生のゼミ等（10名～30名）の宿泊研修等にご利用下さい。

パーティ各種、新年会忘年会、ご宴会等もぜひご利用下さい。

ご利用には代表者の会員登録が必要となります。

研修室、食堂、大（35名程度）中（20名程度）の宴会場、展望温泉風呂、バー・ラウンジ（通信カラオケ設備あり）、全自動マージャン卓（2台）等の施設や設備もご利用いただけます。ご利用に当たり、以下の利用料を申し受けます。（寄付扱い）

会員費

*法人会員…年会費5万円（但し従業員20名以下の企業は個人会員で利用可）

*学生会員…年会費無料（登録のみ）

*個人会員…年会費5千円

宿泊費

- *法人会員（10名～30名）…1泊（朝食付）お一人様4千円
- *学生会員（10名～30名）…1泊（朝食付）お一人様4千円
- *尚、20名様以上はAHEビル貸切でご利用頂けます。

お食事

- *朝食は宿泊費に含まれています。昼食・夕食はご相談に応じます。
- *ご宴会（バイキングパーティ形式）は以下のメニュー例を参考にご相談下さい。
- *日帰りのお食事・ご宴会・パーティのみのご利用も可能です。
- *お飲み物をご持参下さい。事前に、ご予約いただけましたら下記料金でご用意いたします。
- * お一人様の料金で10名からお受けいたします。

¥2,000コース	フライドポテト、から揚げ、ピザトースト、枝豆、チーズ、ジャージャー麺 or 焼きそば、デザート
¥3,000コース	肉料理、季節のサラダ、海鮮カルパッチョ、オードブル、自家製ハヤシ or カレーライス、デザート、
¥4,000コース	自家製ローストビーフ or お刺身盛り、オードブル、季節のサラダ、自家製ハヤシ or カレーライス、デザート、
¥5,000コース	自家製ローストビーフ、お刺身盛り、オードブル、季節のサラダ、自家製ハヤシ or カレーライス、炊き込みご飯、デザート

- *季節により、メニューが変わる事がございます。
- *お食事、ご宴会の予約は一週間前までをお願いいたします。（メニューもその時に提示させていただきます）
- * ドリンクメニュー 大瓶ビール…¥350 ソフトドリンク（1.5ℓ～2ℓ ペットボトル）…¥350円

会員登録、ご予約、お問い合わせは・・・
NPO 法人教育研究所 若者自立塾 宇奈月寮まで
富山県黒部市宇奈月温泉 5509-1
TEL 0765-62-9681 FAX 0765-62-1120
Email contact@kyoken.org

◎ ニュース4

今年で18年目になる不登校を含めた全国規模の研修会（第18回問題行動研修会）～子どもの状態像に応じた対応～主催特定非営利活動法人教育研究所 後援文部科学省・全国都道府県教育委員会連合会・教育新聞社への研修会参加の申し込みが始まりました。興味のある方、知り合いのカウンセラー、先生方にぜひ、お勧めください。（詳細に付きましては同封のパンフレットをご参照ください）

◎ ニュース5

宇奈月若者自立塾の低所得世帯の個人負担金（食費＋寮費）3が月で21万円から20万円に引き下がりました。これは今年度から始まる生活保護世帯への支援活動の一貫です。詳しくは事務所までお問い合わせください。045-848-3761（NPO教育研究所）

2008年「特定非営利活動法人教育研究所うなづきの活動案内」

・ 若者自立塾・・・3ヶ月の共同生活の中で、生活リズムの改善、人間関係のスキルを向上させ、ビジネスマナーを身に付け、様々な就労体験を通して、働く意欲を身に付け、自立することを目指します。当塾は、日本一の設備、就労体験の豊富さ、温泉設備、ニューオータニホテルで12年間のシェフの経験がある専門料理人、有数の正社員雇用率、修了後の様々なフォローなど充実しております。

個人負担分（寮費）3ヶ月間、200,000円～300,000円、訓練費は国の負担（3ヶ月間270,000円）になります。年間世帯収入が400万以下の低所得の方は個人負担分3ヶ月間、150,000円～200,000円になります。（ご相談下さい）

・定員 20名

・ 宿泊型フリースクール・・・20年を越す通所施設の実績を基に民間施設「教育研究所」が生まれ変わります。今の不登校のタイプは通所型では長引くばかりで効果が上がりません。不登校への対応の基本は、不登校が長期間になると、本人の人生にその後、マイナスの影響を及ぼすために、なるべく短期間に再び不登校・ひきこもりにならないための対応が必要です。最近多い親子の共依存関係から離れ、自立することを目指します。

3ヶ月コース、6ヶ月コース、1年コース、高卒検取得コース、富山の県立・私立高校通学コース、地元中学転校コース、留学コース（カナダ、台湾、タイ、韓国など）、

子ども一人ひとり応じたコースを用意します。

費用、寮費、教育費、カウンセリングなど、月210,000円。（ケースワーク費用・留学費用は別途になります）

・定員 中学生6名、高校生年限の者10名。

・ ネット依存・・・ネット依存に陥ってしまった若者に現実社会の豊かさを学び、ネットに対して自己規制出来るようになるためには、共同生活の効果が非常に高いということが分かってきました。ネット依存の日本初めての本格的な治療コースです。プログラムは治療から学校及び社会復帰まで含まれています。状態に応じて3ヶ月コースと6ヶ月コースがあります。

費用、寮費、教育費、カウンセリング。月210,000円（ケースワーク費用は別途になります）

・定員 10名

・ 短期体験合宿・・・5泊6日の体験コースです。基本的には各コースの入塾のための体験合宿です。（年4回程度）55,000円、

・定員 6名

・ 自立塾OBのフォローワーク

コース	内容	寮費 (1ヶ月)
A	カウンセリング&ケースワーク+生活指導+就労体験+就職支援 (全てを含むケア)	145,000 円
B	就職活動&アルバイトの世話、ケースワークなど	100,000 円
C	寮からの正規就労 (3食付き)	65,000 円
D	フィール宇奈月 (従業員寮・個室) からの正規就労 (食事なし)	35,000 円

※ 寮費の中には、食事代、寮費を含みます。(Dコースは食事代別です)
 その他に布団使用料月 1,000 円、駐車料月 1,000 円 (別途) がアルバイト&就労組には掛かります。

- ・ 定員 20 名

短期体験合宿以外の上記希望者は随時受付をしています。(但し、事前面接が必要です)

※ 各コースとも定員になり次第締切ります

- ・ 保護者のための研修会 (1泊2日) とグループカウンセリング (日帰り)

子どもや若者への対応や親としてやらなければいけないこと、子どもの再登校、社会復帰のためにしなければならないことを集中的に学びます。(年3回程度) 18,000 円

若者自立塾以外は合宿所として富山県黒部市宇奈月温泉「NPO教育研究所AHEビル」を使用。

◎ **寄付を求めています**

土地、建物、橋の建設費用、総額 10 億円、現在資産の価値 (固定資産価格) 1 億 6 千万円の「ホールサムインうなづき」を特定非営利法人教育研究所は若者自立支援のために購入しました。しかし、NPO ですから資金はありません。総額 6,000 万円は北陸銀行宇奈月支店の融資でまかないました。NPO は法的に不備な点が多く、県などが保証して 100 万円借りるのが限度です。

この建物を購入するために、日本で始めて NPO に 6,000 万円を融資して頂いた北陸銀行に大変感謝しております。私どもの事業を理解し誠心誠意動いてくれた。北陸銀行宇奈月支店三上支店長には感謝致しております。

また、当、NPO の理事安藤建二社長が連帯保証人になっていただければ、成立しない契約でした。また、多くの地元の方々が様々な場面で協力して頂けなかったら出来ませんでした。協力頂いた地元の皆さんは不登校・ひきこもり・ニートとは無関係の方々です。本当にこの事業内容や理念を分かっけて頂いて善意で協力して頂いた方々です。本当に感謝のみです。ありがとうございました。

しかし、NPO 教育研究所には資産分、大きな借金が出来ました。元金返済月 50 万円、10 年間、利息約 15 万円、固定資産税、年間、約 250 万円です。もちろん、建物が大きいゆえ、光熱費用も大変です。しかし、若者を不登校やひきこもりから再登校、社会復帰させれば、本人及び家族だけでなく、日本社会がどれだけ大きな社会的損失を防げるのか。相手が人間である以上計り知れない価値があると思っています。

私たちNPO教育研究所は不登校・ひきこもり・社会的自立に関して世の中の評価では先駆的役割を担っています。ですから、後に続く若者達の為にも失敗は許されたいのです。

どうか、小額でかまいませんから、ご寄付ください。浄財を集め、若者の自立支援の拠点にこのビルをしたいと思っております。そうしなければ、日本の若者の未来は開けません。若者の未来がなければ、熟年にとっても幸せな未来はありません。どうぞ、特定非営利活動法人教育研究所に力をお与えください。

専用寄附口座 横浜銀行 上永谷支店 店番号 323 口座番号 1442822

名義人 特定非営利活動法人 教育研究所 (寄付) 理事長 牟田 武生

※平成20年1月からの総計は975,000円でした。ご寄附頂いた皆さんありがとうございました。

◎ 短期体験合宿のご案内

富山県「宇奈月温泉」短期体験合宿

場所 富山県黒部市宇奈月温泉「NPO法人教育研究所AHEビル」

期日 6月26日(木)から6月30日(月)(5泊6日)

目的 ひきこもりやニート、ネット依存の状況から抜け出すことを目的に生活リズムの改善・体力UP・人間関係の改善(コミュニケーションスキルのUP)進路カウンセリングなどを行い。不安感をやわらげさせ自己有用感を持たせるようさせ、新しい学校や学年に動き出すためのフォローUPを図る。

療法 治療レクリエーション・バランスボール・最大酸素摂取量体力測定・スポーツ遊戯療法・などの人間関係スキルトレーニング・就労体験先訪問・カウンセリング、その他

集合 現地「若者自立塾」午後4時

対象者 ひきこもりの人、不登校の生徒、ニートの方で若者自立塾の生活を体験してみたい人、ネット依存から脱出したい人など

定員 現地集合5名

費用 55,000円

天然温泉は塾内にあるので24時間入れます。申し込みには事前面接(無料)が必要です。

主催/NPO法人教育研究所 <http://kyoken.org/>

〒233-0013 横浜市港南区丸山台2-26-20

TEL045-848-3761(代) ファックス045-848-3742

振込み先、横浜銀行、上永谷支店(323)(普) 口座番号 1442815

加入者名「特定非営利活動法人 教育研究所 理事長 牟田 武生」

----- <申 し 込 み> -----

参加者氏名 _____ (歳)住所 _____

電話番号 _____ 保護者名 _____

NPO法人教育研究所ミニ講演とQ&Aの集い

講演会は保護者や教師など専門家の理解を深める目的で年間を通じて行っています。

「不登校・ひきこもり・ニートとは・・・」

日程/平成20年6月7日(土) ゆめおおおかオフィスタワー内ウィリング横浜9F901号室

講師/牟田 武生 教育コンサルタント NPO法人教育研究所理事長

文部科学省「生徒指導等関連事業審査委員」

宇奈月「若者自立塾」主宰

不登校・ひきこもり・ニートについて、基本的なお話を30分程度した後、毎回、もう少し、長い時間を取って欲しいと要望の大変強い質疑応答の時間を特別長く取り、オープングループカウンセリングの形式で個別のケースについて具体的に問題解決に向けて講師とともに考えて行きます。ぜひ、ご参加ください。

スケジュール

受け付け開始：13時

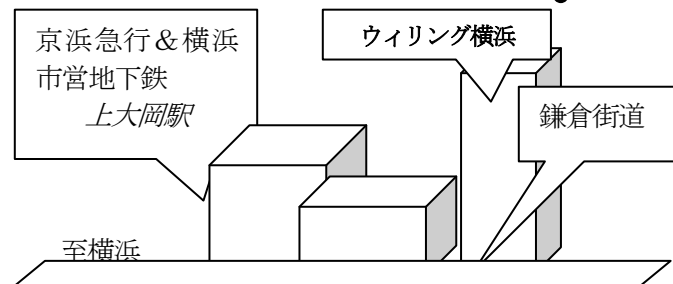
第一部 講演：13時30分～14時00分

第二部 質疑応答：14時05分～15時45分

終了：15時50分

参加費：1,500円

場所：ゆめおおおかオフィスタワー内
ウィリング横浜901号室 (9F)



若者自立塾個別説明会開催のお知らせ

日程：平成20年6月7日(土)

時間：午後4時00分～午後4時50分まで

場所：ゆめおおおかオフィスタワー内(京急、横浜市営地下鉄上大岡駅徒歩1分)

若者自立塾の現地個別相談・説明会開催のお知らせ

日程：平成20年6月1日(日)、6月29日(日)、8月3日(日)

時間：午後1時から午後5時まで

場所：富山県宇奈月若者自立塾

※ いずれも予約が必要、個別説明会は045-848-3761(教育研究所) 現地説明会は0765-62-9681(宇奈月若者自立塾)まで電話予約してください

※ 自立塾については 財団法人 社会経済生産性本部 若者自立塾支援センター

<http://www.jiritsu-juku.jp>をご覧ください。

☆NPO教研会員継続手続きのお願い☆

2007年度に手続きいただいた、NPO教研の会員資格が、3月末で終了致しました。つきまして、2008年度も引き続き会員となり、これまでと同様に教研の会員として、教研の活動を支持支援していただければと思います。

お手続きは、下記の口座に会費5,000円をお支払いいただければ結構です。その場合は、必ずご自身のお名前を入れていただくよう、よろしくお願い致します。

会費納入口座は 横浜銀行 上永谷支店 (323)
(普) 1442815

会員の方には、

- カウンセリング料の割引 1万5千円→1万円、
- 年5回程度の定期通信の発行
- 講演会などのイベントのお知らせ
- お母さんたちのミニ図書館の利用
- お母さんたちのおしゃべり会への参加
- 教育研究所温泉宿泊施設 (AEHビル) をご家族で利用できます。(但し、少額寄付必要)
(2008年会費は、2009年3月末まで有効となります)

また、教研の活動自体にご賛同いただき、支持支援の形で会員になってくださる方を募集しています。

ボランティア募集中

教科指導の補助出来る方 (英語・数学・国語)
カウンセリングやケースワークの臨床をしたい方。
時間講師募集中、高卒検程度の教科指導できる方。
技術をお持ちの方で、定年退職され、その技術を若者に伝え、若者の自立支援に役立ちたい方

理事長の弟子募集中、カウンセリング・ケースワーク・調査研究・講演・社会事業など、理事長が身につけて来たもの全てを伝授します。(修行期間最低5年無報酬) 宇奈月では生活保障希望の方がおりましたら、面接を行いますからご連絡ください。
連絡先 045-848-3761 (教育研究所事務所)

インターネットと若者の心理 第11回

ネットゲーム依存とひきこもり(8)

牟田武生

「未成年者は法律的には親権があるので、子どもと充分に話し合っ、ネットゲームをやるルールを決め、どうしても守れない場合は、関係性を“切る”という本来の父性性を発揮する以外にないよね。子どもが家庭内暴力を起こすこともあるので注意が必要だけだね。その点、大人の場合はもっと難しくなるよ。切り札になる親権がないからね」

「欧米社会ではどうなのでしょう？」と真剣にネット依存の若者は質問する。

「欧米社会では、子どもが大人になれば（18歳で選挙権が得られる国があるから18歳位から）親元を離れ、自立することが求められ、社会に対する自己責任が重んじられるので「自分のことは自分でやり責任も取る」ことが要求される。だから、大人になって親のスネをかじりながら、何年間もネットゲームにはまり込んでいることなんか聞かないし、社会的にも、許されることではないのだよ。個人の自由は最大限に認められるが、同時に自己責任も重い。それが大人の仲間入りすることなのだよ」

「どうして、日本では僕みたいにネットゲームにはまり込み、ひきこもる人が多いのでしょうか」

「質問がよいよ鋭くなってきたね。日本人は家族や仲間がもたれ合いのような身内社会を作り、身外（世間）そんな言葉はないよね。身内と身外を区別している。身内では相互依存の世界を作っている。親子関係も同じで、その典型的なものが、ひきこもりの子がいる家庭で起こる母子の共依存関係だよ。事例で多くあるケースは、母親自身、嫁姑問題を抱え、婚家で居心地が悪く、子どもも家に精神的に居場所がない時、退行（幼児もどり）現象が何年も続くことがある。母子が共有する家庭の居心地の悪さから、共依存に陥る事例が多い。日本人の身内を守る意識は、裏返せば、“世間体が悪い”と言う言葉があるように、“世間を必要以上に気にする”になる。これは自信をなくしたひきこもりの人が言う『世間の目が気になる』に通じるのだよ」

「自分自身に何か被害が及ぶのではないかと思う感情が“被害関係念慮”の気持ちになる。だから、子どもが20歳を過ぎて、ネットゲーム依存からニートになると、親は『何とかしなきゃ』と思いつつ、『世間に迷惑をかけるわけでもないのに』まあいいか。というアンビバレンツ（両面価値）の感情になるのも、わかるような気がする。また、家で御飯を食べるのだったら、そんなにお金も掛からないから「まあいいか」と言う安易な思いが、ひきこもりをともなうネット依存の長期化に結びついているのではないかな」

「そうか、日本独特の文化というか、昔からある人間関係の問題でもあるんですね」

「そうかもしれないね。そうだとしたら『ひきこもりやネット依存』の問題は、大変大きな社会問題になるね」

(続く)

2005. 11. 4

☆お母さんたちの交流会のお知らせ☆

「毎月5~6人が集まって、お茶を飲みながらおしゃべりに花を咲かせています。共通する悩みを持つもの同士、気軽な気持ちで、息抜きにでも参加して頂ければいいなと思っています。」 (卒業生の母より)

- ・同時に親の会ミニ図書館を開催。
- ・会員の方ならどなたでも利用可。
- ・不登校やひきこもりに関する本や心理の本等が300冊以上あります。

ぜひご利用下さい。予約の必要はありません。

毎月第4土曜日午後1時から4時頃まで

NPO教育研究所横浜事務所にて

参加希望者は教育研究所までお願いします



韓国からの報告

ソウル青少年相談院を訪問して (2)

牟田 武生

日本より早く、ひきこもりの青年に対して、アウトリーチ事業を行い始めた韓国は、当事者に会えないという相談来訪者のユース・コンパニオン (UC) からの苦情が多く寄せられているという報告は前回した。

韓国のひきこもりは日本に比べ、非常に短いと、今回お招きした東南病院院長の精神科医 ヨ・インジュン氏も韓国青少年相談院の研究者も指摘する。その理由は、まだ、韓国は儒教的な考え方が残っており、「ひとりぼっちにさせない」感情が強く、善意の声掛けが、家族、親戚だけでなく、先輩、後輩、友人からも、誕生日やお祝い事など、何かあれば、一緒に行こうと声が自然に掛かる。

その点、日本は個人を尊重する超個人主義が強いと指摘する。また、韓国は徴兵制があるために軍隊に必ず行かなくてはならない。軍隊側もひきこもりの青年を理解しており、そのような青年に対しては、集団生活、生活上の規律、人間関係のスキルの向上、運動を通して体力をつける、手に職を付ける意味での様々な技術指導が行われている。一部、日本のひきこもり支援を行っている団体から、徴兵が終わった後、再び、ひきこもるとか、ひきこもりが始まるという指摘があるが、そのような事実はないという。

「軍隊イコール戦争をする」とか、「若者の自由を奪う」という反対意見をひきこもりの問題でも混ぜこぜにして言っている。純粋にひきこもりの克服という課題だけを考えれば、人間関係力が大きな問題なので、軍隊で一定期間共同生活を行うことは大きな意義があると、ヨ・インジュン氏は語る。

善意の声掛けもなく、徴兵制という枠組みがない。超個人主義国の日本で、はたして本当にひきこもりへのアウトリーチをかけると言うけれども、「それを成功させる秘策が日本の行政にあるのですか」と、韓国の研究者に質問されてしまった。

いじめ、インターネットの匿名社会での誹謗中傷、自分の権利のみを主張し両親を隷属支配している一部のひきこもりの青年、ネットゲームの世界にのめり込み現実逃避する若者、これらの問題の根底に横たわるのは、日本人の規範意識の欠落と人間の尊厳を無視し始めた行動としか思えない。これらの問題は今日の生徒指導が抱える問題とも重複してくる。私は複雑な思いで金浦空港を羽田に向け飛び立った。

※ 6月～8月スケジュール

	横浜	宇奈月	問題行動研修会
6月1日(日曜)		・自立塾現地説明会 ・宇奈月グループカウンセリング	
6月11日(水曜)	・二回目グループカウンセリング		
6月7日(土曜)	・ミニ講演とQ&A ・自立塾個別説明会		
6月14日(土曜)	・第5回通常総会		
6月28日(土曜)		・自立塾現地説明会	
6月29日(日曜)		・宇奈月グループカウンセリング	
7月16日(水曜)	・三回目グループカウンセリング		
7月20日(日)・21日(月)			・埼玉ワークショップ
8月3日(土曜)		・宇奈月グループカウンセリング	
8月18日(月)～22日(金)			・東京研修会
※ 9月以降の予定は次回の通信でお知らせします。			

◎ うなづきだより

ブログ旧宇奈月日記を書いてましたが（現日記は自立塾スタッフ木村が担当しております）今回からは教研通信に掲載させて頂くことになりました宇奈月自立塾の牟田光生です。

宇奈月自立塾も3年目をむかえました！ 現在卒塾者は69人です。

今回はそのOB達のご報告をしたいと思います。

現在富山県在住で働いているOB達は沢山います。なかでも、現在宇奈月（黒部市）の隣町、入善町に住んでいる棚岡君（製材所勤務）、仕事で木材を使い、余った木材を使い趣味で始めたチェーンソーアート！これが注目を浴び、5月31日、6月1日とチェーンソーアートの全国大会に出場します。地元紙や地元TV、NHKにも生出演しました！

「入賞を目指したいです」と語ってくれました！ガンバレ！

他にも宇奈月温泉街では4つのホテルにまたがり、フロント、調理場、清掃とそれぞれ活躍しているOBや、魚津市の寿司割烹で働くOB、運送業、様々な製造業、システムエンジニア、設計事務所、など等。富山県内では様々な分野で活躍をしています。（県外の方も入れるとそれ以上！）

厚生労働省が自立塾の事業を始めて三年目、これだけ多岐にわたる分野で活躍している塾は少ないのではないかと感じています。

受け入れ先の企業には大変感謝しております。

今月末（5月31日）には「第一回うなづき塾OB同窓会」を開催いたします。

昨年末忘年会を（10名参加）行いましたが、公式な同窓会は初です！

上記に挙げた活躍しているOBばかりでなく、悩んでいるOBや調子の上がらないOBも居ると思います。入塾した当初の気持ちでもう一回といわず！何度でもチャレンジ出来る環境を宇奈月自立塾はこの三年間で皆さんの頑張りがあり、作りあげてきました！

もう一度！

今一步を一緒に探していきましょう！

中々頑張れなくても、相談に来て下さい、一人で悩むよりは解決策が見つかりやすいでしょう！

頑張ろうとする貴方を宇奈月自立塾は応援いたします！！

光生

編集後記

ネット依存が日本より深刻な韓国では、インターネットと親から引き離して、共同生活をしながら、現実社会での人間関係を豊かにする取組が青少年相談院で本格的に行われはじめ、大きな効果を上げつつある。

一方、日本では携帯電話を使つてのいじめやネット依存等、様々な新しい問題が子どもや青年に起こっているが、具体的な対策もなければ議論もない。不思議な国だ。

年金の問題でも、現役世代が高齢者を支えることは構造的な無理があると、30年前から指摘されながら、何一つ対策を打たれないまま、今日の大混乱が起きた。目先の不安だけを取り去ろうとする考えの時代はもうどうの昔に終わっているはずだが、いつまで私たちはその方法をとって行くのだろうか。

最近、25年、30年とひきこもり、子どもの年齢が40代後半から50代前半になってしまった子を持つ高齢者の両親からの相談が多い。先細りする年金、そのわずかな年金を吸い上げ、スネをかじり続ける中年になったひきこもりは自己弁護のためか、「お前らの育て方が悪かったからこうなった。一生責任を取れ」と老いた親に迫る。個人主義の強い欧米人にこのことを言っても首を傾げるばかりだ。・・(ム)